



上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信

あこう

上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547 (直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122 (代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠



## 湯島診療所から上天草総合病院へ

循環器内科医長兼教良木診療所長

まえだ こうすけ

前田 幸佑

この度、平成25年4月1日より上天草総合病院に派遣となりました「前田幸佑 (まえだこうすけ)」と申します。出身は熊本市内で、自治医科大学を卒業後、熊本赤十字病院で2年間の初期臨床研修を経て、天草市立河浦病院に1年、球磨郡公立多良木病院に1年、上天草市立湯島へき地診療所に2年間勤務して参りました。同じ熊本県と云えども、それぞれの地域で、方言・人柄・習慣・風習などが違い、沢山の方々から多くの事をご指導して頂きました。特に、前任地の上天草市立湯島へき地診療所では看護師さんを始め、島民皆様から地域医療の大切さ、素晴らしさを教えて頂きました。そこで学んだことを基に、ここ上天草総合病院でも皆様に寄り添った医療を提供出来る様、日々精進させて頂きます。

また、個人としては、前任地に引き続き、再び天草地方で勤務できることを大変嬉しく思っております。天草は海が綺麗ですし、美味しい食材で溢れています。これまで赴任してきた中では一番大好きな土地です。

毎朝、循環器科部長 脇田先生と一緒に、6階職員食堂から海を眺めながら食べる朝食は絶品です。勝手に、高級レストランに来たような気持ちになっております。私のささやかな幸せです。

上天草総合病院では、月曜日・火曜日に循環器科外来を、木曜日に循環器科外来と一般内科外来を担当させて頂く他、心臓カテーテル検査・治療や教良木診療所外来 (金曜日) も担当させて頂きます。なお、循環器科とは心臓および血管の治療を行う診療科です。狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症 (動脈硬化が原因で足の血管がつまっていく病気)、心不全、不整脈などを主に診ております。同時に、生活習慣病の治療も行っております。

地域の皆様のお役に少しでも立てればと存じますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。何か御座いましたら、何時でもお気軽にご相談下さい。

## 第21回 天草サンライズウォーク

4月29日 (月) 天草サンライズウォークが開催されました。晴天に恵まれ、潮風と新緑の中を爽快に龍ヶ岳山頂まで歩きました。

また、看護学生がボランティアとして参加し、各チェックポイントで参加者の皆さんを笑顔でお迎えしました。



## 在宅療養のすすめ

訪問看護ステーション長

浦崎 美恵子

患者さんの多くの方が住み慣れた我が家で過ごしたい、家で自分らしく生活したいと思っても様々な問題で、病院や施設で過ごされています。介護をしたくても出来ないのが現状ですが、社会資源をうまく利用すれば短期間の在宅療養は可能なこともあります。最近関わった3例を紹介します。

1. 最期まで家で過ごしたいという父の思いを叶え、働きながら自宅で看取られたケースです。娘さんが仕事中は、二人の従姉が介護をしてくれ、娘さんは仕事と介護の両立が出来ました。支援された従姉の方の一人は、終末期の夫を自宅で介護された経験がありました。介護を経験された方が、次に介護をされる人の支援者になって、地域の輪をつくっていくことは、過疎地の在宅医療の普及には欠かせない存在ではないかと考えます。

2. もう一人の方は母を自宅で看取られたケースです。好きな時に好きな物を食べ、好きな歌を聴き、なくなる前日まで飲食され、自然にまかせた死は浮腫もなく、本当にきれいな最期でした。人は食べなくなる

から死ぬのではなく、死を迎えるから食べなくなるのだと思え、自然に逝くことは、本当はとても幸せなことではないかと思いました。

3. もう一人は右手を骨折し、独居で在宅医療された方です。近隣に支援してくれる人はなく、古民家の自宅はあちこちに段差があり、トイレに手摺りがついているだけでした。社会資源を利用し、入浴、家事援助、病状観察をしてもらい、約2ヶ月間住み慣れた自宅で過ごされました。



これらの事例を通して、一人暮らしや老夫婦だけの生活であっても、自分でご飯を食べ、動くことができれば、不自由なことを社会資源で補うことで、短期間であれば在宅療養は可能ではないかと考えます。特に、終末期の方が「家に帰りたい」と望まれる時には、住み慣れた我が家で一時でも過ごし、旅立ちができるような支援ができればと思います。

## 上天草がんサロン「アクアマリン」2周年記念 春風コンサート

上天草がんサロン事務局

東矢 義光

2階からガラスの手すりを伝って、真っ赤なドレス姿が見えると、「ワーツ綺麗！」と思わず詰めかけてくださった約150人の観客の皆様から歓声があがった。コンサートの始まりの一場面である。



4月26日午後2時、上天草がんサロン「アクアマリン」の開設2周年を記念した「春風コンサート」が、病院1階ロビーにて開催されました。今回お招きしたのはソプラノ歌手の上村治美さんと、ピアノ伴奏の高木美佐子さん。マイク無しの迫力ある生の歌声はロビーだけでなく、病院中を魅了しました。ドイツ語の本格的なクラシックを中心に、樋口事業管理者・坂本院長も楽器を持って参加してくだ

さった「ドレミの歌」や童謡等を織り交ぜ、中には一緒に歌い出す患者様もいらっしゃる程、終始楽しい雰囲気でのコンサートでした。上村さんの素晴らしい歌声と高木さんのピアノで、参加された皆さんに元気を分けて頂いた感じがしました。

上村さんは慢性骨髄性白血病で現在も闘病されています。先日まで入院治療をされた後、コンサートのためにヘアサロンとネイルサロンで磨きをかけて、はるばる天草に駆けつけてくださったそうです。屈託のない笑顔とバイタリティーあふれる行動力には頭が下がる思いがしました。

がんサロン「アクアマリン」も2周年を迎えました

が、参加者はスタッフ含め月に平均7~8名（患者様は3~4名）とまだ少ないのが現状です。しかし、今後もサロンを必要としている患者様や家族の方へ少しでもお役に立てるように呼びかけを続けていきたいと思っておりますので、参加してみようかなと興味を持たれた方は連絡をお待ちしています。





# 入学式を終えて

第37期生 前方 明日香

入学式の祝辞などの話を聞き、さまざまな場所に対応できる看護師になりたいと思った。医療の現状がどう変わるかも分からないし、どのようなところで働くのかも分からない。だからこそさまざまな場所で役割を果たせるようなそんな存在になりたいと感じた。そのようになるためにも、今からの勉強、実習、人間関係が大切になってくると思う。看護の勉強は覚えることも多く、大変だと思うので、スムーズに勉強をしていくためにも、先輩方に勉強方法を聞いたり、分からないことがあったら、先生方に質問するようにしたいと思う。また実習においては、初めてのことばかりで、戸惑うことが多いと思うが、分からないからといって行動しないのではなく、自分のやれることをやり、徐々に慣れていきたい。また、前文で大切だとあげた人間関係。患者ともコミュニケーションをとってやっていくためにも人間関係は大切だ。患者に信頼されないと看護を提供することも難しい。患者に信頼してもらうために



も日頃のコミュニケーションは大切だと思う。話すのは得意な方ではないが、これから人前で話すことも増えるので話す練習もしていきたい。また患者と話す時は、表情も大切になってくる。笑顔で話さなければならない。話す時になって、笑顔になるというのも難しいと思う。日頃から人と関わるときは笑顔で接するように心掛けていきたい。

また、私はこれから寮生活をしていかなければならない。共同生活をしていくので、寮の規則などはきちんと守っていきたい。これから大変なことも増えてくると思うが、新しい学校生活を送るためにも今やるべきことをしっかりやっていこうと思う。

## お知らせ

### 研修会・勉強会の行事予定表

5月8日(水)	院内感染委員会勉強会 「新型インフルエンザに対する標準予防策」	17:30～ 当院6階講堂
5月10日(金)	看護助手勉強会	12:30～ 当院6階講堂
5月14日(火)	マザークラス 「お産の経過と呼吸法について」	13:30～ 当院6階講堂
	第1回医療安全管理委員会勉強会 「MRIと磁性体について」 放射線科長 大石芳臣 氏 「新AEDの取り扱いについて」 透析室長 山内政一 氏	17:30～ 当院6階講堂
5月15日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「院内急変に対応した救命治療の実践編 ACLSから循環補助装置挿入まで」 講師；小池 伸享 氏 (前橋赤十字病院)	17:40～ 当院6階講堂
5月17日(金)	看護師勉強会	12:30～ 当院6階講堂
	心臓リハビリテーション教室 「心臓病と運動療法」 循環器内科 脇田富雄 先生 理学療法士 楠本譲治 氏	13:15～ 当院6階講堂
	ナイチンゲール生誕祭	17:30～ 当院6階講堂
5月22日(水)	NST勉強会	17:30～ 当院6階講堂
5月24日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース新特別企画 病院フォーラム'13 「病院看護職のための診療報酬UP講座 H25/5月」	17:00～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

### 編集後記

○一年の中で最も自然のエネルギーを感じるこの時期、山には若葉が萌えだしている。今朝は、昨夜に降った雨が上がり、どの葉先にも、朝日に照らされた<sup>ちつゆ</sup>しずくがきらきらと輝いていた。

「松の葉の細き葉ごとに置く露の千露もゆらに玉もこぼれず」の正岡子規の歌が思い出された。美しい山や海に囲まれ、季節を感じながら過ごせる環境をありがたいと思う。

# 5月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当	樋口 定信 坂本 興美 和田 正文  村本 啓	大村 信正 和田 正文 山城 武司  天神 佑紀	坂本 興美 大村 信正 石田 隼一  村本 啓 (10時~) 志摩 清	樋口 定信 和田 正文 山城 武司 石田 隼一  前田 幸佑 (石田 隼一)	坂本 興美 山城 武司 天神 佑紀  応援医師	
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	
	※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
<b>小児科</b>	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	
<b>外科・肛門外科 消化器外科</b>	福田 誠	城野 英利	福田 誠 ／ 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
<b>整形外科</b>	—	上原 悠輔	—	胤末 亮(午後) (久米慎一郎)	—	
	※藤松医師の外来診療(月・水・金)は、5月初旬まで休診となります。 ※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。					
<b>産婦人科</b>	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	熊大	—	—	熊大	17日
<b>眼科</b>	竹下 哲二	竹下 哲二	—	竹下 哲二	竹下 哲二	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。					
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹 浩信	—	
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	蓮尾 友伸 城野 英利 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸 (坂本 興美)	城野 英利 石田 隼一 (村本 啓)	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
	※午後は、1時~4時30分まで受付けます。					
教良木診療所 応援	大村 信正	坂本 興美	樋口 定信	応援	前田 幸佑	
御所浦診療所応援	山城 武司 (第2・4)	村本 啓	竹下 哲二	—	樋口 定信 (大村 信正)	
午前	—	村本 啓	—	—	天神 佑紀	
午後	—	村本 啓	—	—	天神 佑紀	
御所浦北診療所 応援 (午後のみ)	樋口 定信 (第1・3) 山城 武司 (第2・4)	—	—	大村 信正	—	

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※内科は、火・木の午後5時~午後6時まで診療を行います。

※木曜日の内科山城医師の外来は午前と午後3時~午後6時まで診療を行います。